

製品名: Ihh ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe03043**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 45 kDa; Observed MW: 45 kDa

抗原情報

遺伝子名	IHH
別名	BDA1; HHG2
遺伝子 ID	3549
SwissProt ID	Q14623
免疫原	ヒト Ihh の合成ペプチド

背景

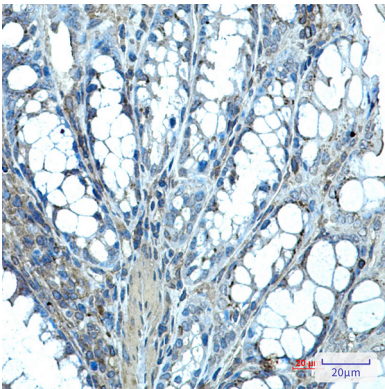
この遺伝子は、分泌シグナル分子であるヘッジホッグファミリーに属するタンパク質をコードしています。ヘッジホッグタンパク質

は、成長、パターン形成、形態形成など、様々な発生過程の重要な調節因子です。コードされているタンパク質は、特に骨の成長と分化に関与しています。この遺伝子の変異は、指骨の短縮または奇形を特徴とする短指症 A1 型の原因となります。また、この遺伝子の変異は、肢端頭大腿骨異形成症の原因にもなります。

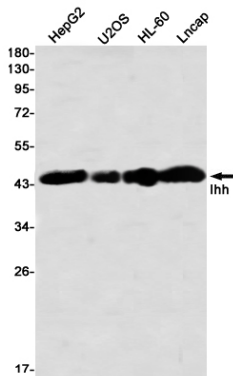
研究分野

幹細胞

画像データ



Ihh 抗体を使用したパラフィン包埋マウス結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



Ihh 抗体を使用した HepG2、U2OS、HL-60、Lncap 溶解物中の Ihh のウエスタンブロット分析。